

天満屋倉敷店 2020年11月の画廊予定

◎4階美術画廊

会 期	内 容
10/28(水)～11/2(月)	<p>ジュエリー・絵画・陶芸の来たるべき姿 石川珂旦 美の世界展</p> <p>革新的造形で芸術としてのジュエリーの新天地を切り開いた美術作家・石川珂旦先生の新作展を開催いたします。これまでにない流麗で気品あふれる造形美となめらかな装着感でファンを拡大させている石川先生の最新作ジュエリーを中心に絵画、立体造形作品を一堂に展覽いたします。</p>
11/4(水)～11/9(月)	<p>彩り、重ねる 真重涼香展</p> <p>倉敷芸術科学大学を卒業後、美術作家高橋秀先生が主宰する秀 art studioのスタッフとして地域の美術文化の振興に携わっている版画家・洋画家の真重涼香先生の作品展です。倉敷芸術科学大学在学中より高橋秀先生の薫陶を受けられ、以来20年以上秀先生・藤田桜先生ご夫妻の芸術をそばに感じつつ創作しておられます。女性視点での自画像シリーズをはじめ、華やかな色彩と大胆な構図の作品制作を通じ、自身の存在を模索されておられます。今展では版画作品を中心に油彩画など約30点を出品いたします。</p>
11/11(水)～11/16(月)	<p>小川恵 絵画展 ～光を求めて～</p> <p>倉敷市にアトリエを構える洋画家小川恵先生の倉敷天満屋初個展です。「光を求めて」という副題の通り、光と影を随所に取り入れて描く作品からはその風景のにおいや温かい空気が伝わってきます。何気ない日常から切り取られた風景や、ご自身の出産を機に描き始めた無邪気で生き活きとした子どもをモチーフにした作品など優しく温かみのある油彩画・水彩画あわせて30余点を一堂に展覽いたします。</p>
11/18(水)～11/23(月・祝)	<p>前坂成哲 漆芸展</p> <p>東広島市に工房を構える漆芸家前坂成哲先生の作品展です。香川県漆芸研究所で漆芸を学んだ後、岡山県重要無形文化財保持者の山口松太氏に師事。2014年12月から3年間、新見市の地域おこし協力隊員として備中漆を使った作品作りと普及に取り組んで来られました。現在は日本工芸会準会員として研鑽を積み、日本伝統工芸展での入選や、中国支部展での受賞を重ね実績を積んでおられます。今展では、先生が長年取り組んでおられる蒔罫、沈金、漆絵、蒔絵、木彫の技法を使った箱ものや皿、椀、茶道具、額、アクセサリーなどを一堂に展覽いたします。</p>
11/25(水)～11/30(月)	<p>—陶・漆・木工展— 自遊工房</p> <p>「伝統工芸の技術の保存と活用、伝統文化向上」を目的とする日本工芸会の正会員としてご活躍中の伊勢崎創先生(備前焼/備前市)、黒井博史先生(虫明焼/瀬戸内市)、高橋香葉先生(漆芸/松江市)、高月國光先生(木工/真庭市)の四人による異業種交流展です。各作家とも日本伝統工芸展や中国支部展で受賞を重ね、それぞれの分野で伝統を踏まえつつも独自の作風で高い評価を得ている俊英作家でいらっやいます。各作家20～30点を出品いたします。</p> <p>【出品作家】 伊勢崎創(備前焼/備前市)、黒井博史(虫明焼/瀬戸内市)、高橋香葉(漆芸/松江市)、高月國光(木工/真庭市)</p>

作成：美術画廊担当 国光

営業時間 毎日午後6時閉場

※11/3(火・祝)・10(火)・17(火)・24(火)は閉廊日

いずれも会期最終日は、午後4時に閉場いたします。

お問合せ

天満屋倉敷店 販売計画

TEL 086-426-2205

